

分類：臨床医学Ⅳ(CC1)

授業科目名：脳神経外科学 臨床実習 (Clinical training of Neurosurgery:Basic)

対象学年：4年次必修

時間割コード：71643002-10

1. 主任教員

清水宏明 (教授、脳神経外科学講座、6140、オフィスアワー：8:00-13:00)

2. 担当教員

清水宏明 (教授、脳神経外科学講座、6140、オフィスアワー：8:00-13:00)

高橋和孝 (講師、脳神経外科学講座)

小野隆裕 (助教、脳神経外科学講座)

高橋佑介 (助教、脳神経外科学講座)

工藤絵里奈 (助教、脳神経外科学講座)

富樫俊太郎 (助教、脳神経外科学講座)

3. 授業のねらい及び概要 (学修目標)

1. 一般目標 (GIO)

講義で学んだ知識の理解度を臨床実習を通して更に深める。(1-1～1-2, 3-1～3-3, 4-1～4-3, 4-5～4-6)

2. 到達目標 (SBOs)

病歴、神経学的所見が正確に取れ、神経放射線学読影が正確にでき、脳神経外科の代表的疾患について説明できる。(2-4, 3-1～3-3, 4-1～4-2, 4-5～4-6)

関連するプロフェッショナリズム、医の倫理、医療安全、EBM、医療法(医療制度)について説明できる。(1-1～1-2, 3-3, 3-5～3-7, 4-4)

本科目は実務経験のある教員による授業科目です。

4. 教科書・参考書

児玉南海雄 監修：標準脳神経外科学(医学書院)

太田 富雄 編集：脳神経外科学(金芳堂)

田崎 義昭 著：ベッドサイドの神経の診かた(南山堂)

山浦 昌 編集：脳神経外科手術アトラス(医学書院)

Albert L. Rhoton 著：RHOTON Cranial anatomy and surgical approaches 南江堂

宜保浩彦ら 編集：臨床のための脳局所解剖学

5. 成績評価の方法

評価表(出席、知識、コミュニケーション、病歴聴取、神経診察、カルテ記載、症例プレゼンテーション、手術・治療参加、自己学習)に基づき、評価を行う。

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

実習開始前に配布する資料がある。各班の代表者は前週のうちに、当科の学生担当に連絡して資料を受け取ること。

実習初日は8:20までに第1病棟4Fカンファレンスルームに集合すること。

学生の集合を待ってカンファレンスを始めることはしない。

脳神経外科学 臨床実習

授 業 展 開		授 業 内 容
第 1 回	月曜日 [ 8:20-17:00 ] 副題 脳神経外科臨床実習 担当 各指導教官	カンファレンス 手術・病棟実習 神経内科合同カンファレンス
第 2 回	火曜日 [ 7:45-17:00 ] 副題 脳神経外科臨床実習 担当 各指導教官	カルテ回診 術後カンファレンス 手術・血管内治療・病棟実習 (脳神経セミナー 月 1 回開催)
第 3 回	水曜日 [ 8:00-17:00 ] 副題 脳神経外科臨床実習 担当 各指導教官	血管撮影読影会 手術・病棟実習
第 4 回	木曜日 [ 8:00-17:00 ] 副題 脳神経外科臨床実習 担当 各指導教官	カルテ回診 術前カンファレンス 病棟実習・血管内治療 実習報告会
第 5 回	金曜日 [ 8:20-17:00 ] 副題 脳神経外科臨床実習 担当 各指導教官	午前：病棟実習・(実習報告会予備日) 午後：医学医療総合講義